

## 経営改善部門

徳島県小松島市 株式会社服部ファーム  
(代表取締役：服部 はつとり たかのぶ 孝延 氏)



- 経営規模：61.4ha（水稲60ha、麦0.8ha、苗0.6ha）、作業受託10ha

(注) 数字は令和3年のもの

## 経営展開のポイント

- ・ 平成20年に法人化した農業法人。高齢によりリタイアした市内外の農家の農地を引き受け、平成27年から令和2年までの5年間で経営面積は25ha拡大。苗販売や農作業受託等も行い、現在は県内3市1町で水稲栽培を行っている。
- ・ 複数の品種を栽培し作付けや収穫時期を分散することで、安定した収量を確保。また、小松島市の榑渕町で収穫したコシヒカリを服部ファームの独自ブランド「五山米（ござんまい）」と命名して販売。
- ・ 平成22年に他の農家に先駆けて色彩選別機を導入し、虫食いや病気にかかった米を選別し、等級の高い米を販売。現在は食味計測機能付きのコンバインも導入し、高品質米の生産による高い収益性を確保している。
- ・ ほ場管理システムで田植や収穫をしたほ場の作業データを管理。また、農薬散布作業にドローンを導入したことで、省力化や効率化を実現している。
- ・ 周辺で水稲栽培を行う農業法人など5経営体で米の販売を行う「株式会社た組」を設立し、仲卸や企業と直接取引を行い独自の販路を確保。また、ブランド化により高単価での販売も可能となっている。
- ・ 今後も、農地の引受けによる経営規模の拡大が見込まれることからライスセンターを増設し、効率化を図りながら経営面積100haを目指していく。